

萩の友

第28号
令和5年(2023)9月発行
萩市文化協会
会長 有富美子
編集
萩市文化協会事務局

歌フェス 2023 & 第46回全日本おかあさんコーラス中国支部山口大会

令和5年6月25日(日)、萩市民館大ホールで県内各地から女声コーラスが集い、素敵な歌声を披露しました。各グループが日頃の練習の成果を競い合うことで技術の向上を図ったり、情報交換をしたりと、音楽を通じて県内の女性たちがつながる有意義な大会となりました。萩からは、Fiore Hagi が出演！惜しくも全国大会を逃したものの、優秀な団体に贈られる「ひまわり賞」を見事受賞されました。



萩市役所ロビーコンサート

会長 有富 美子

画期的な試みである「市役所ロビーコンサート」は、令和三年十一月から始まり、今年の八月で二十一回目を迎えました。

このロビーコンサートは、市民の皆さんに親しみやすい明るい市役所の雰囲気づくりや、市民の文化意識の高揚を図る目的で始められたと聞いています。毎月一回、原則水曜日の十二時十五分～十二時四十五分のお昼休みを利用して開催されていますが、市内で活動されている文化団体や音楽愛好家の皆さんの発表の場であることは勿論のこと、市民が気軽に音楽に触れ親しむことができます。

演奏内容は様々でこれまでに、ピアノ・声楽・ヴァイオリン・チェロ・オカリナ・コーラス・二胡・ハーモニカ等々が登場しました。ジャンルもクラシックからポップス、歌謡曲など幅広く、集客数は平均八十人～九十人程度、多い時は百人を越えています。毎回楽しみにして来られる常連さんが増えてきています。私もその一人です。昨年たまたま隣に座った方が、「コロナで出ることも少なくなつて気が滅入るので市報を見て聞きにきました。気持ちに楽になりました」と話されていました。たった三十分の演奏ですが、心豊かにしてくれる素敵な取り組みだと再認識しました。最近、市外や県外からも出演の希望があり、旅費、謝金の支給は一切無いのにありがたいと担当者と話していました。

主催者は、出演者との事前の打ち合わせや準備、当日の進行や会場設営など大変だと思いますが、いつも笑顔で対応され、その心配りに感謝しています。

確実に市役所が身近になっています。

萩の友

JA グループ山口・土の華賞
染付足付絵替わり五客鉢
松尾 優子

yab 山口朝日放送賞
赤間彩色器 坂倉 善右衛門

朝日新聞社賞
流白釉鉢 田原 崇雄

朝日新聞社奨励賞
鉄釉花器 樋口 大桂

そごう広島店賞
萩茶盃 田中 講平

萩山口信用金庫賞
地乃器 茶盃 渋谷 英一

【日本工芸会山口支部第四十六回山口伝統工芸展】
令和五年四月八日(土)～十六日(日) 山口県立萩美術館・浦上記念館にて開催され、萩陶芸家協会からは「田原崇雄さん」「坂倉善右衛門さん」「松尾優子さん」「渋谷英一さん」「田中講平さん」「樋口大桂さん」の六名が受賞されました。

加盟団体主要事業一覧(令和5年10月～令和6年3月まで) ※各団体から報告のあったもののみを掲載

月	日	行事名	場所	時間	団体
10	1	月見の茶会	菊屋家住宅	10:00～14:00	表千家萩千萩会
	1	映画鑑賞会	萩ツインシネマ	13:30～15:30	萩音楽協会
	6	萩陶芸のいま-2023	旧萩藩校明倫館 有備館	9:00～17:00	萩陶芸家協会
	10		旧久保田家住宅 渡辺蒿蔵旧宅		
	8	水爺祭～Welcome to Hagi City～	市民館 大ホール	11:00～(開演)	Aqua GeeCarn
	15	フラメンコライブ 友情の架け橋	江崎公民館 大ホール	13:30～	ロス・アミーゴス田万川
	22	第38回萩・阿武女声コーラスの集い	市民館 大ホール	14:00～(開演)	コーラス Tomorrow 女声合唱団鳳翔
11	22	萩市合同吟剣詩舞道大会	総合福祉センター 多目的ホール	10:00～14:00	萩市吟剣詩舞連盟
	3	第31回萩市民音楽祭	市民館 大ホール	12:30～16:30	萩音楽協会
	3	福栄ふるさとまつり	道の駅ハピネスふくえ	11:00～12:00	大板山たたら太鼓同好会
	19	全国手話言語市区長会手話劇祭	萩市民館	10:00～10:30	
	12	令和5年度中央公民館舞台発表会	市民館 大ホール	未定	萩ハーモニカ同好会
	25	スマイルフラおさらい会	市民館 大ホール	13:30～16:00	スマイルフラ
12	3	ルネッサながと歌謡フェスティバル	ルネッサながと	10:00～16:30	NPO 法人北浦音楽芸能文化協会
2	10	萩・椿まつり	虎ヶ崎	11:00～14:00	越ヶ浜郷土芸能保存会
3	17	Fiore Hagi30 周年記念演奏会	市民館 大ホール	14:00～(開演)	Fiore Hagi

令和五年度 萩市文化協会総会

令和五年六月十日、萩市民館小ホールで約三十名の出席を得て、令和五年度の総会を開催しました。さらに、議事に続いてアトラクション、記念講演を行いました。また、総会終了後は二十一名出席のもと四年ぶりとなる交流会を開催しました。



総会には有富美子会長の挨拶、来賓の田中市長から祝辞を受けた後、有富会長を議長に指名して議事に入りました。事業報告及び決算報告、事業計画・予算などを審議し、承認されました。

■令和四年度事業報告

◎主な共催・後援事業
▽第二十六回北浦歌謡フェスティバル(五月)
▽いけばな展(六月)
▽萩市民ギャラリーオープニング企画 あなたが主役！萩市みんなのアート展二〇二二(九月)

▽尺八・ピアノ 安田知博・津室ひとみジ
ヨイントコンサート・Vol.2(十月)

▽第十八回萩市美術展(十月)

▽第三十八回萩・阿武・長門合同短歌大会(十月)

▽第四十九回萩市合同吟剣詩舞道大会(十月)

▽第三十回萩市民音楽祭(十一月)

▽第八十七回萩美術協会展(十一月)

▽花の輪・人の輪—みんなの花展—「花ひととき」(十一月)

▽萩美術協会特別展 眩きか…叫びか 藤崎恒頼展(十二月)

▽メリークリスマス はなdeあそぼー。(十二月)

▽未生流中山文甫会萩支部 いけばな展「迎春花」(一月)

▽劇団四季ファミリーミュージカル「人間になりたがった猫」(一月)

▽第一回萩近郊芸術演奏会 (三月)

▽萩美術協会特別展 藤崎恒頼新作展 (三月)

■決算報告

【決算額】収入合計八三三、三六二円、支出合計一、二二二、七六九円 次年度繰越金七、一〇、五九三円。

収入は会員会費一四九千円、他助成金等。

■令和五年度事業計画

◎主な共催・後援事業

▽アンコール第八回北浦歌謡演奏フェスティバル(五月)

▽歌フェス二〇二三&第四十六回全日本おかあさんコーラス中国支部山口大会(六月)

▽第八十八回萩美術協会展(六月)

▽ジブリ創作作品展(七月)

▽第三十一回萩市民音楽祭(十一月)

▽メリークリスマス はなdeあそぼー。(十二月)

▽宝くじおしゃべり音楽館(一月)

◎萩の友 年二回発行(二十八号・二十九号)

■収支予算

平年並みの支出となる見込みです。

【予算額】収入・支出とも八八一、五九三円。

■総会アトラクション

議事終了後、令和三年度に加盟されたスマイルフラの皆さんによるフラダンスで総会に花を添えられました。

「景観は まちの評価のバロメーター」と題して至誠館大学学長野村興児様にご講演いただきました。

■交流会

四年ぶりに交流会を開催し、会員相互の親睦を深めました。

②記念講演

③総会アトラクション

④交流会

⑤総会アトラクション

⑥記念講演

⑦交流会

⑧総会アトラクション

⑨記念講演

⑩交流会

⑪総会アトラクション

⑫記念講演

⑬交流会

⑭総会アトラクション

⑮記念講演

⑯交流会

⑰総会アトラクション

⑱記念講演

⑲交流会

⑳総会アトラクション

㉑記念講演

㉒交流会

㉓総会アトラクション

㉔記念講演

㉕交流会

㉖総会アトラクション

㉗記念講演

㉘交流会

㉙総会アトラクション

㉚記念講演

㉛交流会

㉜総会アトラクション

㉝記念講演

㉞交流会

㉟総会アトラクション

㊱記念講演

㊲交流会

㊳総会アトラクション

㊴記念講演

㊵交流会

㊶総会アトラクション

㊷記念講演

㊸交流会

㊹総会アトラクション

㊺記念講演

㊻交流会

㊼総会アトラクション

㊽記念講演

㊾交流会

㊿総会アトラクション

㊿記念講演

㊿交流会

㊿総会アトラクション

㊿記念講演

㊿交流会

㊿総会アトラクション

㊿記念講演

㊿交流会

ロス・アミーゴス田万川 三十五周年を迎えて

代表 清水裕子

【これまでの歩み】

■一九八九年 ロス・アミーゴス田万川発足

■一九九四年 大阪府人会アトラクション出演

■一九九八年 第三十九回中国管内警察音楽隊合同演奏会にてコラボ

■二〇〇一年 第三十七回献血運動推進全国大会アトラクション出演

■二〇〇二年 ス페인人バイラオーラ(踊手)コンチャ・バルガスからレッスンを受ける

■二〇〇六年 第二十一回国民文化祭参加(山口県主催)

■二〇一四年 萩市北部災害復興応援フラメンコライブ東京・福岡・石垣より友情出演

■二〇二二年 萩市教育文化奨励賞(文化功労賞)を受賞

その他、田万川地域内の行事や萩市さかな祭り等、地域の行事をはじめ、全国各地で多数出演。



【第三十回地域伝統芸能全国大会】
令和四年十月八日(土)・九日(日)山口市等にて県内外から三十二団体が集まり開催され、萩市からは「大板山たたら太鼓同好会」と「越ヶ浜伝統芸能保存会」が出演。伝統芸能の楽しさを大いに堪能できる大会となりました。



大板山たたら太鼓同好会



越ヶ浜伝統芸能保存会

“ロス・アミーゴス田万川”が今年で結成三十五周年を迎えられました。以下、清水代表から頂いた内容を掲載。
六月十一日「記念フラメンコライブ」感謝を込めてでは、たくさんの方々に「高覧頂きました。ここに迄に守り育てて下さった皆様方に深く感謝申し上げます。
サークルの発足は、田万川町町制三十五周年の記念イベントの一つとして「町民がフラメンコを踊った」事に始まります。
発足当初より、東京から月一回、山本壬子(ヤマモト テイコ)先生を招いてのレッスンの他、スペイン人の踊手である、ホアキン・ルイス氏やコンチャ・バルガス氏、ギターには沖仁氏、カンテ(歌)に瀧本正信氏とのレッスンやセッションなども経験してきました。
私たちが目指すフラメンコは、バイレ(踊り)・ギター・カンテ(歌)が三位一体となる、本格的なフラメンコ

また、国民文化祭で披露しました、地元(の)悲恋の民話「ア・モール・デ・お菊」の創作フラメンコは、フラメンコを身近に感じてもらう、きっかけになりました。
スペイン語で「アミーゴス」とは「仲間・友達」の意味でその名のとおり、サークルも和気あいあいと、楽しい雰囲気です。今後ともよろしくお願ひします。